

令和7年4月3日

関係機関の長 殿

信州大学学術研究院医学系長

奥 山 隆 平 (公印省略)

分子病理学教室教授候補者の推薦について(依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学系では、教員の定年退職に伴い、医学部医学科分子病理学教室の教授を選考することとなりました。

本教室の教授は、腫瘍病理学の領域で優れた研究業績を挙げ、診断病理学の教育と研究に重点を置くとともに、医学部附属病院臨床検査部病理診断部門（仮称）を兼務・統括し、医学部医学科病理組織学教室と連携して、附属病院における病理診断業務を担当いただくこととなります。なお、病理組織学教室は、免疫・感染病理学（リンパ造血系及び循環系）を専門領域としています。また、教授就任後に教員1名（助教1名）を新たに採用可能です。

つきましては、貴学内又は関係の機関におきまして適任者がおられましたら、下記によりご推薦いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1 職名・人員

教授 1名

2 所属

信州大学学術研究院医学系（主担当：医学部医学科分子病理学教室）

3 職務

分子病理学教室及び兼務する医学部附属病院臨床検査部病理診断部門（仮称）における教育・研究・診療・管理運営統括

4 応募資格

- (1) 腫瘍病理学の領域で優れた研究業績を挙げ、病理学の教育・研究を遂行できる者
- (2) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する又はこれに相当する者
- (3) 病理専門医及び指導医の資格を有し、診断を指導する力量を有する者
- (4) 医学部附属病院に設置予定の臨床検査部病理診断部門（仮称）の診療科長（病理診断科長）として、協調的に部門を運営し病理診断を統括できる者
- (5) 人格に優れ、当該分野において著しく高い識見を有する者であって、推薦人のある者

5 採用予定日

令和7年11月18日以降できるだけ早い時期

6 任期

定めなし（定年は年齢65歳とし、定年に達した日以後における最初の3月31日に退職する。）

7 待遇

給与：新規採用した場合は、国立大学法人信州大学の規定に基づく新年俸制とする。

（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及び第5条適用）

勤務地：信州大学松本キャンパス（長野県松本市旭3-1-1）

雇用形態：常勤、裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

このほか、国立大学法人信州大学の規定に基づく。

8 提出資料

(1) 履歴書（別紙様式1）

(2) 推薦状

(3) 業績目録（別紙様式2）

(4) 業績集計表（別紙様式3）

(5) 別刷：業績目録に記載した著書、原著、症例報告、総説の中から主要なもの20編につき、各々の要約（200字程度）と別刷を提出してください。

(6) 「学生教育の実践と抱負」、「研究の特色と抱負」、「病理診断業務に関する実績と抱負」を、A4判用紙に各々1,000字以内（全部で3,000字以内）にまとめて提出してください。

(7) 最近10年間の自ら執刀又は指導した剖検症例のリスト（様式任意）及び代表的な10症例の報告書の写し（写しは、個人情報に係る部分を黒塗りにしてご提出願います。）

(8) 最近3年間の自ら診断した組織診断（術中迅速診断を含む。）の概数及び代表的な20症例の診断報告書の写し（写しは、個人情報に係る部分を黒塗りにしてご提出願います。）

(9) 外部資金取得状況一覧表（別紙様式5）

※推薦状を除く全ての提出書類について、CD等に保存した電子ファイルでも別途提出してください。

※応募の際に提出いただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用手続にのみ利用します。

9 応募締切

令和7年5月30日（金）17時必着

10 選考方法

第1次選考（書類選考）を経て、第1次選考合格者に対して第2次選考（プレゼンテーション及び面接）を依頼します。ご講演及び選考委員との面接のため、本学にお越しいただく場合がありますので、あらかじめご承知おき願います。

※本学にお越しいただく際の交通費、滞在費その他の費用は支給いたしません。

11 書類送付先

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学学術研究院医学系長 奥山 隆平 宛

※ 応募書類は必ず書留、簡易書留、レターパックなど追跡可能な方法によるものとし、表に「分子病理学教室教授応募書類在中」と朱書きのうえ送付してください。

12 問合せ先

信州大学医学部総務グループ人事係

電話:0263-37-2586

E-Mail : smd_recruit@shinshu-u.ac.jp

13 信州大学医学部のホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/medicine/>

14 その他

- (1) 信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。
- (2) 信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。特に、女性研究者支援として、新規採用の女性教員（常勤）に研究費を支援する「スタートアップ研究費支援」や、育児・介護休業等から研究活動に復帰した際に研究費を支援する「リスタートアップ研究費支援」を実施しています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。
- (3) 信州大学では、極めて優秀な若手研究者に「Rising Star 教員」の称号を授与し、手当の支給、早期昇進機会を付与するなどの優遇措置を行うことで、最先端の研究を牽引するトップレベル研究者を養成する制度を設けております。
- (4) 履歴書の懲戒歴等欄には、前科及び懲戒処分歴を記載してください。該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります、採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。